

2020年からFIMカテゴリレースで着用義務化されたFIM・FRHPhe-01規格。FIMは、よりライダーの頭部保護を高めるためにさらにプロテクションを高めたより厳しい試験内容の新しいFRHPhe-02規格を制定した。FIMよりこのより厳しいFRHPhe-02規格最初の公認ヘルメットとしてアライの「RX-7V FIM Racing#2」が2023年に全サイズ認証され公式に発表されました。

この厳しいプロテクション性能を要求される中で、初のFIM公認ヘルメットとして即時に認証かつ使用許可（2024年より他社に先駆けてFIM公認レースに出場できる）されたとし、FIMから称賛のお言葉ほかホルヘ・ピエガスFIM会長からは「ライダーの頭を護ることを向上させるというアライの取り組み」に敬意の念をいただきました。

FIMはこの厳しい性能要件を必要とするFRHPhe-02規格をクリアするための時間的猶予をあたえ、移行処置として2026年から義務化（2025年より努力義務）としています。

世界で戦う
ための本物の

RACING

特に丸く滑らかなシェルの形状の変更なく、
どここのメーカーより早く認証されたのも常々先を見越した安全性能への追求と
ヘルメット規格の範疇にとどまらない、現実の事故から頭を護ることを常に優先してつくり、
「やらないよりやったほうがよい」ことの積み重ねでの
プロテクションの向上を追い続けてきた結果だと思っています。



RX-7V
FIM Racing
#2

欧州仕様（欧州市場販売モデル）